

(令和2年6月試験研究業務月報)

試験研究課題名： 伝統野菜の保存と展示及び優良種苗の確保

研 究

伝統野菜の維持・保存のため種子を更新

当センターでは、伝統野菜の原種を維持・保存するため、定期的に栽培して発芽率の高い種子に更新しています。今年度は、アブラナ科根菜類の伝統野菜4品目（舞鶴カブ、佐波賀カブ、茎ダイコン、桃山ダイコン）の更新時期に当たり、昨年9月にガラス温室内に^{はしめ}播種し、他の品目の花粉による交雑を防ぐため、細かなネットで囲い栽培してきました。

4月に開花して6月には種子^{さや}が充実したので、鞘^{さや}を収穫して種子の取り出しを開始しました。

今後、取り出した種子と更新前の種子を同時に栽培し、カブとダイコンの形状が維持されていることを確認後、種子を低温で保管します。



手作業で種子を取り出します



桃山ダイコンの鞘^{さや}と取り出した種子